

3 活動状況

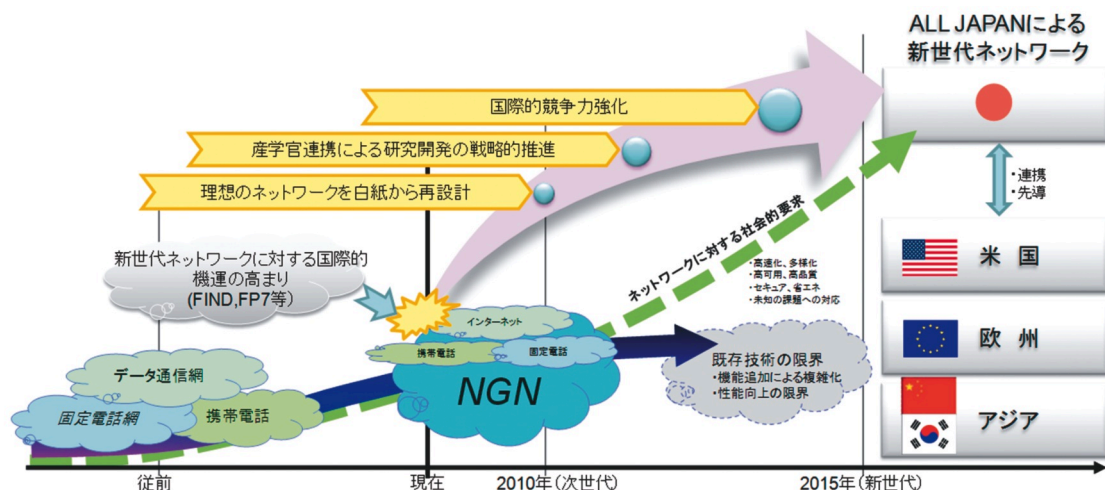
3.1 新世代ネットワーク研究開発戦略本部

本部長 宮原秀夫 ほか34名

概要

新世代ネットワーク研究開発戦略本部は、新世代ネットワークに関する研究開発を戦略的に推進するため、理事長を本部長とし平成19年10月1日に部門横断的な組織として発足した。新世代ネットワーク研究開発戦略本部の任務は、新世代ネットワークに関する中長期的な研究開発戦略を策定し、戦略に基づく研究開発推進体制の検討等を行うとともに、各研究センターにある新世代ネットワーク分野における萌芽的研究を積極的に推進することである。

新世代ネットワークは、次世代ネットワーク (NGN) の更にもその先を見据えた新しい設計思想に基づくネットワークであり、インターネットの改良やその延長だけでは困難な既存ネットワークの課題・限界を、既存技術にとらわれずに白紙 (clean slate) から新しくデザインしていくことにより、抜本的に解決することを目指している。欧米でも同様の取り組みが活発化しており、当機構は、All Japan体制での新世代ネットワーク研究開発に関するビジョンの策定、技術戦略及び研究開発推進戦略の策定を行っている。なお、新世代ネットワークの研究開発は、総合科学技術会議の「平成20年度概算要求における科学技術関係施策の優先度判定」において情報通信分野では唯一の最高評価 (‘S’ 評価) を得た。



平成20年度の主な活動

中長期戦略として新世代ネットワーク研究開発を進めていく上で必要となる、新世代ネットワークビジョン・技術要件抽出、技術戦略策定を行った。新世代ネットワーク推進フォーラムの運営に総務省と共同で事務局として貢献した。日欧新世代ネットワークシンポジウム、NSF/NICT新世代ネットワークワークショップを企画開催し、国際研究交流を推進した。